



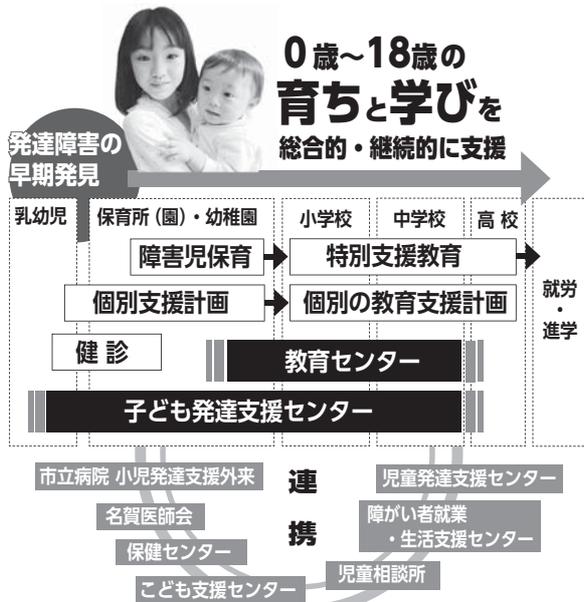
ケータイ

2013年(平成25年) 4月7日発行

主な内容

- 1・2……「子どもセンター」が4月にオープン!
- 3~5……平成25年度予算 6……平成25年度施政方針
- 7…税ごよみ 8…家庭的保育事業、PM2.5にご注意ください

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp



「教育センター」と「子ども発達支援センター」を併設し、0~18歳の育ちと学びを総合的・継続的に支援します。

子どもセンターが4月にオープン!



「名張市子どもセンター」が、4月1日オープンしました。教育課題の解決を図りながら、子どもの学びを支援する「名張市教育センター」と、子どもたちの健全な発達を支援する「名張市子ども発達支援センター」を併設した複合施設です。両センターが緊密に連携しながら、0歳から18歳までの子どもの育ちと学びを総合的・継続的に支援していきます。

☎ 名張市子どもセンター ☎62-1088



教育センターと子ども発達支援センター

教育センターは、教育課題の解決を図りながら、子どもの学びを支援していくための施設です。平成22年に教育委員会が策定した「名張市教育振興基本計画(名張市子ども教育ビジョン)」に基づいて整備。教育相談をはじめ、教職員の研修支援や、学校・保護者・地域の連携を支援するなどしていきます。

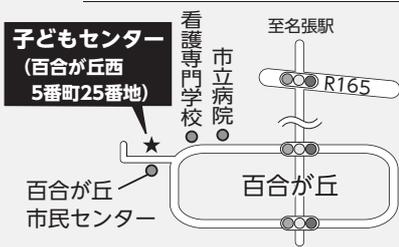
子ども発達支援センターは、発達障害がある子どもやその家族を支援していくための施設です。市が、平成23年に策定した子ども発達支援センターの整備計画に基づ

いて整備。市立病院の小児発達支援外来や福祉事業所など関係機関と連携し、相談業務や療育などを実施していきます。

各センターを一体的に整備しました

教育センターと子ども発達支援センターは、いずれも子どもの健全な育ちを支援することを目的としています。そこで、両センターが連携して、途切れなく子どもの育ちや学びを支援できるように

● 民間企業の職員研修施設を、市が取得して改修しました



「名張市子どもセンター」は、国の補助金を得て整備。市立病院に近接していることやその施設規模を考慮し、製薬会社所有の職員研修施設を市が取得して改修しました。

1・2階が「教育センター」に、3~5階が「子ども発達支援センター」となります(延床面積 4526.56㎡)。

各センターの概要や機能は2ページに掲載

毎月11日は「人権を確かめあう日」

毎月22日は「男女共同参画について考える日」

1965年8月11日に「同和対策審議会答申」が出されたことを記念して制定されました。

2004年6月22日に、名張市が男女共同参画都市宣言をしたことにより制定しました。

各センター 5つの機能

名張市子ども発達支援センター

☎ 62-1088 (子どもセンター3・4・5階)

● 児童発達支援センター「どれみ」☎ 44-6211

開館時間 午前8時30分～午後5時15分

休館日 土・日曜日、祝日、年末年始



子ども発達支援センターに次の5つの機能をもたせ、発達障害の早期発見・支援を行います。

① 初期相談機能

◆子どもの発達を心配する家族からの相談に対して、専門的支援の調整や早期支援に向けた働きかけをします。

◆市立病院の小児発達支援外来受診後の相談援助を行います。

◆臨床心理士などによる専門的なアドバイスのほか、悩みや心配事に寄り添う未就園児教室、診断後教室、就学前教室などの発達支援教室を行います。

② アセスメント機能

◆市立病院小児発達支援外来と連携した発達検査や相談援助のためのアセスメント(評価)を行います。

◆初期相談の段階から、家族の求めがあれば発達検査を行い、助言したり、支援のあり方を考えたりします。

③ コーディネート機能

◆発達支援の調整、相談・療育・医療などの専門支援をコーディネートします。

◆ケース会議などを通じた関係機関との連携支援の調整や、保育・教育現場への巡回訪問を通して、発達が気になる子どもたちの現状を把握しながら課題などの集約をします。

子ども発達支援センター

児童発達支援センター「どれみ」が療育を実施

5F 438.98㎡

- ・療育室
- ・児童発達支援センター「どれみ」事務局
- ・療育室・相談室

4F 655.36㎡

- ・子ども発達支援センター事務局
- ・プレイルーム
- ・相談室・検査室

3F 655.36㎡

教育センター

2F 1177.36㎡

- ・適応指導教室
- ・学習室
- ・図書資料室
- ・会議室
- ・相談室
- ・研修室

1F 1532.00㎡

- ・教育センター事務局
- ・サイエンスルーム
- ・パソコンルーム
- ・ものづくりルーム
- ・展示談話コーナー
- ・多目的スペース
- ・青少年補導センター

名張市教育センター

☎ 64-8801 (子どもセンター1・2階)

● 適応指導教室 ☎ 63-7830 ● 青少年補導センター ☎ 63-7867

開館時間 午前8時30分～午後5時15分

休館日 日曜日、祝日、年末年始

※適応指導教室・青少年補導センターは土曜日休館



教育センターに次の5つの機能をもたせ、教育課題の解決を図りながら、学びの支援を行います。

① 子どもの学びや育ちの支援機能

◆「教育よろず相談」「不登校相談」「青少年悩み相談」を教育センターで実施し、教育相談の総合窓口化を図ります。

◆発達障害をはじめとする特別な支援を要する子どもへの支援を、子ども発達支援センターと連携して行います。

◆適応指導教室(さくら教室)を教育センターに移転し、機能や設備の充実を図ります。

◆専門的技術が求められる理科実験や、ものづくり、伝統文化・芸能・芸術、情報教育などの「特設授業」「合同授業」を実施します。休日や夏休みなど長期休業中には親子体験教室など余暇活動への支援を行います。

② 教育に関する調査・研究機能

◆教育に関する調査・研究・分析を、教職員や大学など教育関係機関と連携して行います。

③ 教職員の支援機能

◆教職員の育成支援や指導力向上を目指し、研修の充実を図ります。指導方法などの相談・支援やメンタルヘルス相談を行います。

④ 家庭・地域・関係機関の連携・支援機能

◆子育て中の保護者対象の教育講座や講演会を開催します。

◆地域づくり組織やNPO団体などと連携して、親子のふれあう場などを提供します。

◆学校生活支援ボランティアの総合窓口を設置し、地域コーディネーターの育成や、活動の交流を行います。

⑤ 教育情報・資料の収集・提供機能

◆教育に関する情報や資料を教職員や保護者などに提供します。

◆学校図書館を支援します。

◆教育に関する作品の展示や交流の場を提供します。

教育長に上島和久氏が再任



任期満了に伴い、上島和久氏が教育長に再任されました。任期は平成29年3月31日までの4年間です。

新 規事業

◎名張躍進プロジェクト事業枠の対象事業を「躍進枠」、地域ビジョン推進枠を「地域枠」と表記しています。

●「家庭的保育」(保育ママ)の実施 **躍進枠**

1,212万円 [家庭的保育事業]

保育所(園)の待機児童解消に向けて、3歳未満の乳幼児を保育士の自宅などで保育します。



●子ども・子育て支援事業計画の推進 **躍進枠**

204万円 [子ども・子育て支援事業計画推進費]

国の新制度に即した「子ども・子育て支援事業計画」策定のための基礎資料となるアンケート調査と審議組織の設置を行います。

●「ファミリーホーム」の設置促進 **躍進枠**

159万円 [ファミリーホーム設置促進事業]

虐待などの理由で親と暮らせない子どもを、家庭的な環境で育てる「ファミリーホーム」の設置を促進します。

●骨髄移植の推進 **躍進枠**

21万円 [骨髄移植ドナー支援事業]

骨髄移植のドナー(提供者)と雇用する事業所に対して助成します。

●生活保護受給者などの自立を支援

2,453万円 [自立支援プログラム策定実施事業]

生活保護受給者や経済的困窮者に対する就労支援体制を整備します。また、生活保護児童に学習支援を行います。

●地元産の食材を市内外に情報発信 **躍進枠**

20万円 [「なばり発見!食のまち宣言」推進事業]

農家と地元産の食材を取り扱う小売店や食品製造者などによる「なばり発見!食のまち宣言」を契機に、地元産の食材を市内外に情報発信します。



●伊賀流忍者を国内外に情報発信 **躍進枠**

130万円 [世界に誇る伊賀流忍者活用事業]

県や伊賀市と連携し、「伊賀流忍者」を国内外へ情報発信します。

●消防救急無線のデジタル化

569万円 [消防救急無線デジタル化活動波整備事業]

25年度から3年間の計画で、消防救急無線をデジタル化します。

●市制60周年記念事業

200万円 [市制60周年記念事業]

市民手づくりの市制施行60周年記念事業を行います。

●地域ビジョンの推進 **地域枠**

3,000万円 [地域ビジョン推進事業]

市内15地域における将来のまちづくり構想である「地域ビジョン」の実現に向けて、地域づくり組織が市との協働により展開する「ゆめづくり協働事業」に対する交付金です。

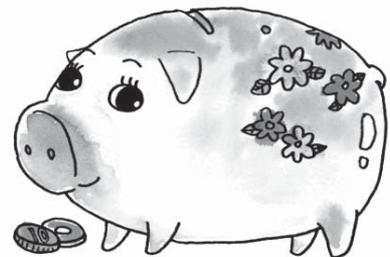
平成25年度予算

財政経営室 63・7403

平成25年度当初予算案が、3月の定例市議会で可決されました。一般会計の当初予算額は、238億4700万円。25年度は、これまでの行財政改革の総仕上げを行い、名張躍進に向かうための土台固めの年と位置付け、子ども・子育て支援、健康増進、名張ブランドの創出などの事業に予算を重点配分。また、地域ビジョンの実現に向け、地域の取組みに対する支援を強化するなど、限られた財源の中、メリハリのある予算としました。

一般会計238億4700万円

前年度当初比8.5%減



25年度予算の特色

歳入に見合った歳出規模への転換を図る「施策別枠配分方式」の導入と名張躍進に向けた特別枠の設定

限られた財源で最大限の効果をおよぼすためには、徹底した事業の「選択と集中」や「スクラップ・アンド・ビルド」(効果の薄れた事業の廃止と真に必要な事業の創設)を行っていく必要があります。そこで、平成25年度予算では、新たな予算編成手法として、行政評価結果を踏まえながら、限られた財源を配分する「**施策別枠配分方式**」を導入しました。施策ごとにあらかじめ予算を割り当てるといった手法で、これまでの各担当部署の予算要求を査定して配分を決定する「個別査定方式」からの転換を図りました。これにより、事業を実施する部局の

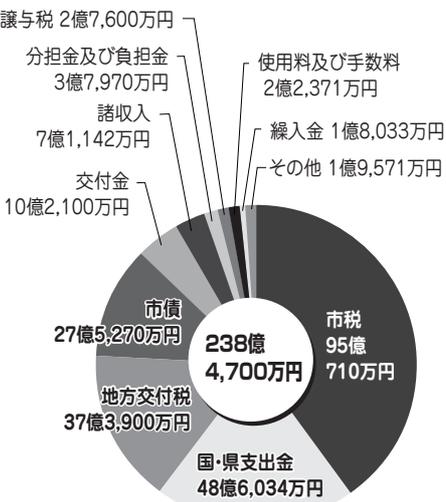
判断や工夫により、歳入に見合った予算配分ができるようになりました。また、「名張躍進プロジェクト事業枠」と「地域ビジョン推進枠」を予算配分特別枠として設定。メリハリのある予算編成につなげました。「名張躍進プロジェクト事業枠」として、「なばり」子ども・子育て支援「健康なばり推進」「なばりブランド創出」の各項目にかかわる事業に予算を重点配分。さらに、市内15地域の「地域ビジョン」実現を支援するための「地域ビジョン推進枠」を新設し、名張躍進に向けて取り組んでいきます。

平成25年度一般会計当初予算は、238億4,700万円。土地開発公社の清算事業などで過去最大規模となった前年度当初比で8.5%減となりました。

238億4,700万円

一般会計 歳入

歳入のうち、「市税」は95億7,100万円。うち、個人市民税が40億1,250万円、法人市民税7億1,320万円、固定資産税41億1,700万円、軽自動車税1億5,970万円、市



◎金額は、万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

主な用語解説

- 民生費…高齢者・児童・障害者福祉などに支出
- 総務費…人件費や地域振興など多岐にわたって支出
- 公債費…市債返済のために支出
- 衛生費…ごみ処理や保健事業などに支出

歳出は、多くの費目で前年度当初比で減額。「総務費」では、平成24年度に土地開発公社の清算が完了したことに伴い、同21・5%減の30億7,523万円。「公債費」も、中央西土地地区画整理事業の借入金返済がピークを越え、同14・5%減の31億8,290万円。「教育費」は、教育センターの整備が完了し、同16・3%減の17億7,050万円。「農林水産業費」は、県営ふるさと農道の整備が完了、同27・1%減の4億9,566万円となりました。一方、「民生費」では、同1・3%増の88億5,805万円。子ども発達支援センターの整備が終了したものの、高齢化などに伴う社会

会計名	平成25年度予算額	前年度対比
一般会計	238億4,700万円	△8.5%
特別会計		
住宅新築資金等貸付事業会計	2,570万円	5.3%
東山墓園造成事業会計	4,440万円	△3.7%
農業集落排水事業会計	7億8,390万円	7.7%
公共下水道事業会計	21億9,210万円	35.3%
国民健康保険会計	81億1,600万円	1.9%
介護保険会計	58億2,400万円	5.3%
後期高齢者医療会計	12億9,900万円	0.1%
特別会計小計	181億9,600万円	6.3%
企業会計		
水道事業会計	30億7,499万円	12.5%
病院事業会計	57億2,263万円	△2.1%
合計	508億4,062万円	△1.8%

主 要事業

ソフト事業を中心に「名張躍進」に向けた事業を展開します。
※主要事業のうち新規事業は3ページに掲載

ハード事業

● 総合体育館の改修

3,044万円

【総合体育館改修事業】

総合体育館の老朽箇所を改修（これとは別に耐震補強を24年度繰越予算で実施）。

● 高規格救急車の配備

2,847万円

【高規格救急自動車整備事業】

高規格救急車を1台更新し、名張消防署へ配備します。



ソフト事業

● ゆめづくり地域交付金

1億566万円

【ゆめづくり地域交付金】

市内15地域の地域づくり組織に対してゆめづくり地域交付金を交付し、住民主体のまちづくりを支援します。

● がんや生活習慣病の予防

躍進枠

1億652万円

【がん対策事業・生活習慣病予防重点プロジェクト事業】

「ばりばり現役プロジェクト」として、がん検診などの無料化、受診率向上に向け、啓発や検診体制を強化。三重大学や地域の支援・協力により地域で講演会を開催するなど、がんや生活習慣病の予防活動を展開します。



● 在宅医療体制のネットワーク構築

1,055万円

【地域医療推進事業】

在宅医療支援センターが中心となり、医療・保健・福祉が連携しながら、在宅医療体制のネットワークを構築する取組みを進めます。

● 地場産業の振興

525万円

【地場産業振興事業】

地域資源を活用した商品開発や特産品づくりに対する支援のほか、「まちの駅なばり」の地域経済の活性化拠点としての活用や、地域資源を生かした商品などの情報発信を行います。



● コミュニティバス運行の補助

1,230万円

【コミュニティバス運行補助金】

地域が運行するコミュニティバスの取組みに対する補助金です（対象地域：錦生・薦原・緑が丘・美旗）。

● 校区再編に向けた取組み

510万円

【校区再編推進事業】

交流学習の実施やスクールバス停留所の整備など、小学校の校区再編に向けた取組みに必要な経費です。

注①【歳入補填収入】平成24年度は赤字を見込む予算編成とし、歳出入の均衡を図るために、財源不足分（5億2,000万円）を諸収入に「歳入補填収入」として予算計上。決算時に平成25年度の歳入から繰り入れる予定でしたが、徹底して財源不足額の縮減を図ったことから、24年度は黒字決算となる見込みです。



算の概要

一般会計

主な用語解説

国・県支出金…使い道が限定された国や県からの補助金など
 地方交付税…使い道を限定されない国からの配分金
 市債…市の借金
 繰入金…基金(市の貯金)の取り崩しなど



25年度予算と事務事業評価

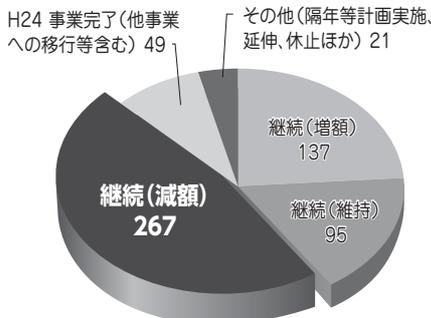
市の仕事(事務事業)を評価し、当初予算に反映させています

行政改革推進室 ☎ 63-7302

市では、審査制度に基づき、市の仕事(事務事業)を自己点検・評価した「事務事業シート(内部評価)」を公表。外部評価として、学識経験者で構成する審査委員会による評価(上写真は公開ヒアリングの様)のほか、市民の皆さんからの意見(評価)をいただいた上で、可能な限り改善・見直しを行い、予算編成に生かしています。

平成24年度に評価したのは634事業。そのうち、平成23年度に完了した65事業を除く569事業の当初予算への反映状況は、下記グラフのとおりです。

なお、平成25年度の予算編成においては、外部評価を含めた事務事業の評価結果の活用に加え、行政評価(事務事業評価と施策評価)の結果を踏まえ予算配分を行う「施策別枠配分方式」を導入し、継続事業のゼロベースからの見直しや施策の成果向上の観点から事務事業を再点検するなど、配分された財源の中で各施策の担当部署が工夫して予算編成を行いました。こうした「施策別枠配分方式」による予算編成の取組みの結果、下記のグラフのように事業の見直しを図りました。

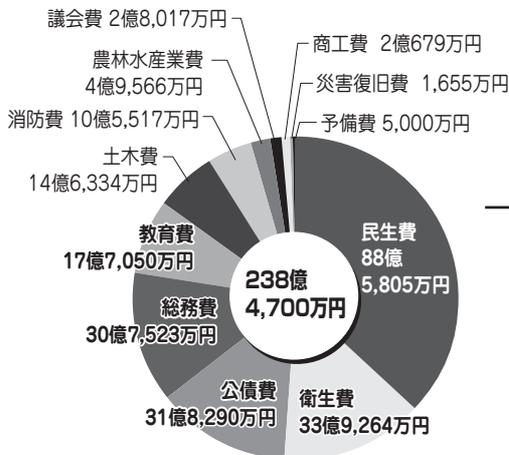


- 継続事業については、平成24年度当初予算額と平成25年度当初予算額の「一般財源」を比較して、反映状況を「継続(減額)」・「継続(維持)」・「継続(増額)」と区分しています。
- 569事業の内、「継続(減額)」(267事業)は事務事業の見直しに伴うもののほか、内部経費の節減や年次計画による事業費の減少など、また、「継続(増額)」(137事業)は政策的な事業推進や対象者の増加などによるものです。

たばこ税5億2000万円などとなっています。市税全体では、固定資産税の減収見込みなどにより、前年度当初比1%減。「地方交付税」は、国の試算に基づき、同2億3100万円、5.8%の減を見込んでいます。

財源不足に対応するための基金である「財政調整基金」が枯渇し、取り崩すことができないため「繰入金」が同1億2476万円の減。また、「諸収入」では、平成24年度に計上した歳入補填収入(※注1)を計上しないことや、皇學館大学名張学舎撤退和解金の受入期間が終了したことなどにより、同3億1793万円の減となりました。

市の借金である「市債」は、土地開発公社の解散に伴う「第三セクター等改革推進債」の減や投資的経費の減少などにより、同26.3%の減となりました。



◎金額は、万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

一般会計 歳出

保障関係費の増などにより、全体として増加傾向にあります。こうした中、当初予算規模は4年ぶりに前年度を下回り、一般財源ベース(※注2)でみても、5億723万円、同2.9%減となりました。

特別会計 181億9,600万円

企業会計 87億9,762万円

特別会計は、合わせて、前年度当初比で10億7100万円の増(6.3%増)となっています。農業集落排水や公共下水道事業の進捗に伴う事業費増のほか、国民健康保険と介護保険の各会計で、保険給付費の増加を見込んでいます。

企業会計では、水道事業で建設事業費の増加などにより、3億4149万円の増(12.5%増)。病院事業で、減価償却費や補助対象事業費の減により支出で1億2028万円の減となりますが、収入では医療収益の増加などにより、1億8625万円の増となっています。

注2 【一般財源】市が自主的に使い道を決められる財源を一般財源といいます。一方、国や県からの補助金など、使い道が指定された財源を特定財源といいます。市の財政状況が厳しい中、特定財源を活用して必要な事業を実施しつつ、一般財源をうまくやりくりしていくことが求められます。

平成25年度施政方針

平成25年度に名張市が進むべき方向を示した施政方針を、3月の定例会で亀井市長が述べました。今号では、その一部をご紹介します。

総企画政策室 63・7389

平成25年度施政方針

成14年9月に財政非常事態宣言を発令してから10年が経過しました。この間、議員の皆様をはじめ市民の皆様のご理解とご協力のもと、財政再建、行政改革に取り組みできました。

長年の懸案となっていました土地開発公社の解散とこれに伴う清算、土地区画整理事業の借入金返済、医師確保対策などの市立病院の経営健全化への取組みに伴う経費負担などから、財政再建の正念場を迎えた平成24年度には、当初から赤字を見込む予算編成を余儀なくされましたが、集中的な改革への取組みにより、危機的な状況は脱しつつあると考えており、黒字決算にも一定の目処がつけられたところです。

しかしながら、財政調整基金が平成24年度末で枯渇するほか、歳入予算の根幹を成す市税収入に多くを期待できず、また、歳出においても社会保障関係経費や公共施設の維持・更新経費の大幅な増加が見込まれるなど、引き続き予断を許さない状況です。

このような状況を踏まえ、「市政一新プログラム」および「財政早期健全化計画」の最終年度となる平成25年度は、改革の総仕上げをきっちりと行い、その上



改革の総仕上げ

で「名張躍進」へと着実に転換を図っていくための土台固めの年と位置づけ予算編成を行いました。具体的には、財政調整基金や市税・交付税といった一般財源収入が減収となる中、「施策別枠配分方式」による予算編成手法を導入しました。行政評価結果などに基

名張躍進の土台づくり

こうした中、名張躍進に向けた土台を確固たるものとするための重点事業として、平成25年度予算において、新たに「名張躍進プロジェクト事業枠」と「地域ビジョン推進枠」を設けました。「名張躍進プロジェクト事業枠」につきましては、①「なばり」子ども・子育て支援②健康「なばり」推進③「なばり」ブランド創出の3つをテーマとした事業を積極的に推進したいと考えています。

一方、「地域ビジョン推進枠」につきましては、平成23年度末に15の全地域で策定いただいた地域ビジョンを、名張市総合計画「理想郷プラン」の後期基本計画地域別計画編として位置付け、その実現を図るため平成25年度から「ゆめづくり協働事業」を実施し、地域の特性を生かした個性あるまちづくりを行ってまいります。多様な主体が協働してまちづくりに取り組む「新しい公」のさらなる推進は、名張躍進に向けての大きな土台づくりになるものと確信しています。

名張躍進の土台づくりを行うための予算枠

平成25年度施政方針

「名張躍進プロジェクト事業枠」

“なばり”子ども・子育て支援
ファミリーホーム設置促進事業、家庭的保育事業など6事業

健康“なばり”推進
生活習慣病予防重点プロジェクト事業、骨髄移植ドナー支援事業など4事業

“なばり”ブランド創出

地場産業振興事業、世界に誇れる伊賀忍者活用事業など4事業

「地域ビジョン推進枠」
ゆめづくり協働事業

◎施政方針全文は、市ホームページに掲載しています。

4月から、市役所1階「地域包括支援センター」に、身体・知的・精神障害の人や難病の人の福祉相談窓口を設置。障害者虐待防止センターを移転しました。

これまで障害者福祉に関する相談は「障害者相談センターなびっと」(はなの里・ぱれっと内)で実施してきましたが、4月からは市役所1階「地域包括支援センター」に「相談支援専門員」などを配置して、身体・知的・精神障害や難病の人の福祉相談を受け付けています。また、虐待発見者からの通報や虐待を受けた人から届出を受け付ける「障害者虐待防止センター」を、総合福祉センターふれあいから「地域包括支援センター」に移転しました。

☎ 地域包括支援センター内 障害者総合相談窓口・障害者虐待防止センター ☎ 63-7833

名張藤堂家邸と夏見庵寺展示館

4月13日(土)は無料開放

「県民の日」を記念して、午前9時から午後5時まで無料開放します。

☎ 文化生涯学習室 ☎ 63-7892

**野菜の作り方や育て方を学ぼう
「家庭菜園講座」**

日時 5月29日(日)、7月10日(日)、9月26日(日)、
11月6日(日) 午前9時30分～11時30分
場所 農業研修センター(蔵持町芝出)
内容 野菜の作り方や育て方、秋・冬・春の野菜
定員 50人 ※申込多数の場合は抽選
参加費 500円 ※資料代
講師 JA伊賀南部農協営農センター 営農指導員
申込 4月18日(日)迄(当日消印有効)までに、必ず
往復はがきで「家庭菜園講座参加申込」と
書いて、住所、氏名、年齢、電話番号を記入
の上、農業研修センター(〒518-0751 蔵
持町芝出6番地)へ

☎ “なばり農業” 担い手育成会 ☎ 63-7129

**市民親子体験農業
「さつまいもづくり」**

日時 5月25日(日) 午前9時集合
※9月上旬に除草作業、10月上旬に収穫予定
場所 美旗中村地内 対象 市内在住の子ども
と保護者 定員 50組 ※申込多数の場合は
抽選 参加費 1家族500円
申込 4月8日(日)から19日(日)までに(当日消印
有効)、必ず往復はがきで「市民親子体験農
業参加申込」と書いて、住所、参加者全員の
氏名と年齢、電話番号を記入の上、農業研修
センター(〒518-0751 蔵持町芝出6)へ

☎ “なばり農業” 担い手育成会 ☎ 63-7129

**子どもと一緒に参加できます
「ベビー・キッズ&ママヨガ講座」**

日時 6月7日・21日、7月5日(すべて金曜日)
午前10時～11時30分
場所 名張公民館(上八町)
対象 3歳以下の子どもと保護者 ※参加無料
定員 20組 ※申込多数の場合は抽選
申込 4月30日(日)までに、名張公民館へ

☎ 名張公民館 ☎ 64-2605

**基礎から丁寧に指導します！
「本格的！木彫り講座」**

日時 6月14日(金)・28日(金) 午前9時30分～正午
場所 名張公民館(上八町)
定員 10人 ※申込多数の場合は抽選
参加費 2,000円 ※材料代(彫刻刀を使って、
ひまわり柄の菓子皿を製作します)
申込 4月30日(日)までに、名張公民館へ

☎ 名張公民館 ☎ 64-2605

**立体的で深みのあるアートに挑戦！
「3Dアート・シャドーボックス講座」**

日時 6月1日・8日・15日(すべて土曜日)
午前9時～11時
場所 名張公民館(上八町)
定員 10人 ※申込多数の場合は抽選
参加費 2,500円程度 ※材料代・額代
申込 4月30日(日)までに、名張公民館へ

☎ 名張公民館 ☎ 64-2605

**「危険物取扱者試験(前期)」
を実施**

<甲種>
▼6月9日(日)/津市 ▼6月16日(日)/松阪市
<乙種第4類>
▼6月9日(日)/桑名市、四日市市、鈴鹿市、
津市、伊勢市、**名張市** ▼6月15日(日)/四日
市市、津市、尾鷲市 ▼6月16日(日)/四日市
市、鈴鹿市、松阪市、伊賀市、熊野市
<乙種のうち第4類以外>
▼6月9日(日)/津市 ▼6月16日(日)/松阪市
<丙種> ▼6月9日(日)/桑名市、津市、伊勢
市、**名張市** ▼6月15日(日)/四日市市、尾鷲
市 ▼6月16日(日)/鈴鹿市、松阪市、伊賀市、
熊野市
願書配布場所 消防本部予防室、名張消防
署、桔梗が丘分署、つつじが丘出張所
願書受付 (財)消防試験研究センター三重県支部
▼電子申請 4月8日(日)～19日(日)
▼書面申請 4月11日(日)～22日(日)
※詳しくは、(財)消防試験研究センター三重県
支部(☎059-226-8930)へ

◆乙種第4類受験者を対象に「予備講習会」を開催

日時 5月10日(日) 午前9時～午後5時
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
定員 70人 ※先着順 主催 名張市防火協会
申込 4月9日(日)から5月9日(日)までに(土・日
曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15
分) 消防本部予防室へ
※受講にはテキストが必要です。テキスト代
など詳しくは問い合わせ先へ
☎ 消防本部予防室 ☎ 63-1412

平成25年度 市税・国保税 便利な口座振替もご利用ください。

税ごよみ

税目	市・県民税 (普通徴収分)	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税 (普通徴収分)
4月		1 納期限 期 4月30日(日)		
5月			全 納期限 期 5月31日(日)	
6月	1 納期限 期 7月1日(日)			
7月		2 納期限 期 7月31日(日)		1 納期限 期 7月31日(日)
8月	2 納期限 期 9月2日(日)			2 納期限 期 9月2日(日)
9月				3 納期限 期 9月30日(日)
10月	3 納期限 期 10月31日(日)			4 納期限 期 10月31日(日)
11月				5 納期限 期 12月2日(日)
12月		3 納期限 期 12月25日(日)		6 納期限 期 12月25日(日)
平成26年 1月	4 納期限 期 1月31日(日)			7 納期限 期 1月31日(日)
2月		4 納期限 期 2月28日(日)		8 納期限 期 2月28日(日)
3月		★12月の納期限は25日 ですのでご注意ください。		9 納期限 期 3月31日(日)

申込は市役所1階収納室または、
市内金融機関・郵便局で
☎ 収納室 ☎ 63-7439

**国保 国保税率は据え置き。平成25年
度の納税通知書は7月中旬に送付**

平成25年度の国民健康保険の税率は、平成
24年度の税率を据え置きます。

	所得割額	均等割額	平等割額	課税限度額
医療分	7.12%	23,900円	23,000円	510,000円
後期高齢者 支援金分	1.78%	6,100円	6,000円	140,000円
介護分 (40～64歳)	1.70%	7,700円	4,500円	120,000円

☎ 保険年金室 ☎ 63-7445

**fecco 農業用プラスチックの
リサイクル回収(有料)を実施**

日時 4月13日(日) 午前9時～午後3時
場所 カントリーエレベーター(上小波田)
対象 ハウス用被覆ビニール、畦シート、肥
料の空袋、育苗箱など
処理費用 1kgあたり70円(消費税込み)
◎不要な農業用プラスチックを家庭ごみとし
て出すことや、野焼き処理することはでき
ません。

☎ JA伊賀南部資材課 ☎ 0120-370-931

なせ宿 催し
☎ 旧細川邸 やなせ宿 ☎ 62-7760 月曜休館
【中蔵展示】やなせ宿書道教室 4月29日は
祝日のため、30日(日)休館
受講生作品展 開催中
日時 4月29日(祝)まで 午前9時～午後5時

市税の滞納処分に伴うインターネット公売を実施します
市では、市税の滞納処分として差し押さえた財産(レコード、
けやき製円卓、ついたて)を、ヤフーオークションで公売します。
参加申込期間 4月11日(日)午後1時～25日(日)午後11時
入札期間 5月7日(日)午後1時～9日(日)午後11時
※詳細は市ホームページをご覧ください。☎ 債権管理室 ☎ 63-7155

**名張桜まつり
開催中**
4月21日まで
名張中央公園
イベント
4・13
日

次号予告 「広報なびり」が1000号達成!

ご注意ください

PM 2.5

大気中の微小粒子状物質

三重県では、名張小学校で大気測定を24時間体制で行っています(写真)。測定結果は県が集計し、速報値としてインターネットサイト「三重の環境」で公開しています (<http://www.eco.pref.mie.lg.jp/earth/sokuhou/taiki/pm25.htm>)。

1日の平均値が70 μ g/立方メートルを超えるようであれば、三重県ホームページ (<http://www.pref.mie.lg.jp/>) で注意喚起情報が発表されます。

注意喚起情報が発表された場合は、次のような対応を心がけてください

- ▼急ぎでない外出は控える
- ▼室内の空気の入替えは最低限にする
- ▼洗濯物を外で干すことを控える
- ▼PM2.5対応マスクを着用する

◎特に、子どもや高齢者、そして、呼吸器系循環器系疾患のある人は注意が必要です。

環境対策室 ☎ 63・7492

国津の杜の行事

陶芸教室
白磁の土で花器を作しましょう。

日時 4月20日(土) 午前9時30分~正午
参加費 2,800円 ※材料費込み
定員 12人 講師 角谷 英明さん
持ち物 エプロン、タオル
申込 4月8日(日)から15日(日)までに、電話で問い合わせ先へ ※先着順。参加者が少ない場合は中止します。

陶芸教室
白磁の土で花器を作しましょう。

日時 4月20日(土) 午前9時30分~正午
参加費 2,800円 ※材料費込み
定員 12人 講師 角谷 英明さん
持ち物 エプロン、タオル
申込 4月8日(日)から15日(日)までに、電話で問い合わせ先へ ※先着順。参加者が少ない場合は中止します。

家庭的保育事業

市では、平成25年度から27年度の3年間を重点期間とし、3歳未満児の保育サービスの供給を増やし、待機児童をゼロにするように取り組んでいます。この一環として「家庭的保育事業」を25年度から始めます。

保育士資格を持つ「家庭的保育者」が、生後6カ月から2歳までの乳幼児を自宅などで預かる制度で、「保育ママ」制度とも呼ばれています。乳幼児の定員は5人とし、保育者とその業務を補助する「家庭的保育補助者」を25年度から始めます。

市役所 委託 研修・認定

家庭的保育者+補助者

相談 支援

家庭的保育支援者

連携

連携施設

家庭的保育事業

始めます。

市では、待機児童の解消に向けて、3歳未満の乳幼児を保育士の自宅などで保育する「家庭的保育事業」をスタート。4月からこの事業の説明会や研修を実施し、7月ごろから運営を開始する予定です。

園 保育幼稚園室 ☎ 63・7919

●家庭的保育者と家庭的保育補助者を募集します

対象 家庭的保育事業に従事しようと考えている人で、「家庭的保育者」は保育士資格を有する人。「家庭的保育補助者」は資格の有無は問いません(いずれも、面接通過者を対象に基礎研修を実施します)。

応募期間 4月19日(金)~5月10日(金)
※応募用紙は保育幼稚園室で配布します。

面接日 5月13日(日)~17日(金)

●家庭的保育者・補助者向け説明会を開催

日時 4月19日(金) 午前9時30分~正午
場所 市役所3階302会議室
◎申込不要



広告

広告

顎関節症外来

三重県顎関節症回復センター
<http://gakukansetsu-mie.com>

★子供★「かみあわせズレ」

アリス新谷歯科・矯正歯科

ちょっとした悩みでもお電話下さい ☎(0595) 65-1881

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
AM 9:30~PM 1:00	○	○	○	○	○	○	○	○
PM 3:00~PM 7:30	○	○	○	○	○	○	○	○

▲はPM 3:00~PM 6:30まで

名張市桔梗が丘2-7-18

新屋根材「ROOGA」ショップ

ルーフガイ(ケイミュー株式会社)

瓦勝

太陽光発電システム
雨漏り修理から葺き替えまで
屋根に関するあらゆる相談
外装リフォーム全般OK

見積り・点検 無料! 実績と信頼ワンランク上の安心

〒518-0752 名張市蔵持町原出581番地
電話 (0595) 61-2204
FAX (0595) 62-0250
E-mail katsuyoshi@kawarasho.jp
<http://www.kawarasho.jp>
一級建築士 生産専攻建築士 岩見 勝由

創立39年の経験と信頼

身近な市民の法律事務所

労働・借金
交通事故・離婚・相続は
初回相談
30分無料

石坂 俊雄 森 一恵
村田 正人 加藤 寛崇
福井 正明 木村 夏美
伊藤 誠基 村田 雄介

三重合同法律事務所

〒514-0033 津市丸之内33-26 城北ビル2F(津地裁前)
TEL:059-226-0451 ★ホームページ:「三重合同法律事務所」でご検索ください。

公共下水道・集落排水への切替工事

水廻りから、暮らしをもっと快適に

三重県知事許可(管工事業・建築工事業)
名張市指定工事店
TEL:63-2525

〒518-0734 名張市黒田1414-2

見積り無料! お気軽にご相談ください

住宅設備・増改築
設計・施工

FUKUTA

バリアフリー・耐震補強など、リフォーム工事も請け賜ります